

# 食育だより 1月

令和4年度



(毎月19日は食育の日)

北名古屋市給食センター

## がっこうきゅうしょく 学校給食のはじまり



1月24日～30日は、全国学校給食週間です。  
給食の歴史を知りましょう。

① お寺の中にあつたとある小学校では

明治22年 山形県

② おなかのすいて元気がでないよー

貧しくてお弁当を持ててもらえない子がたくさんいました

③

お寺で手にいれるお餅ものでお風呂はんを出そう

そこでお坊さんは考えました

④

これが日本の学校給食のはじまりです

## その後の学校給食

大正12年ごろ

五色ごはん 栄養みそ汁

昭和17年ごろ (戦争中)

すいとんのみそ汁

子どもたちの栄養状態を改善するための方法として各地へ広まってきましたが、戦争による食料不足の影響で次第に品数が少なくなっていき、その後実施できなくなってしまいました。

## 支援物資による学校給食の再開

戦争が終わり、子どもたちの栄養状態の悪化が心配されたことから、昭和21年に、アメリカのLARA(アジア救援公認団体)から給食用物資の寄贈を受けました。

昭和22年ごろ

トマトシチュー ミルク(脱脂粉乳)

昭和27年ごろ

コッペパン  
ミルク(脱脂粉乳)  
鯨肉の竜田揚げ  
せん切りキャベツ  
ジャム

アメリカから寄贈された小麦粉でパンが作られ、「パン・ミルク・おかず」の完全給食が始まりました。

## 学校給食は教育活動に

昭和29年に「学校給食法」が公布・施行され、学校給食は教育活動として実施されることになりました。それから、時代の移り変わりとともに、子どもたちの食生活を取り巻く環境は大きく変化し、学校給食の内容も変わっていききました。

昭和40年ごろ

ソフトめん  
ミートソース  
牛乳  
フライポテト  
黄桃

昭和51年ごろ

カレーライス  
牛乳  
塩もみ  
ゆで卵

昭和30年代後半には脱脂粉乳のミルクが牛乳へと切り替わり、コッペパン以外のパンやソフトめんなど、主食の種類が増えていきました。米飯が正式に導入されたのは昭和51年のことです。

たくさんの人の想いや支援などを受けて、現在のようなバラエティに富んだ内容の学校給食となりました。